

映画「Earthbound」についての駐日ケニア共和国大使館様のコメント

ケニアのドキュメンタリー映画『Earthbound』の制作関係者の皆様に感謝します。

制作チームの成果は素晴らしく、本作品をより幅広い観客の方々に届けてほしいと思います。特に、学生や環境保護活動家、そして一般の皆さまにも強くおすすめしたい作品です。

映画『Earthbound』は、力強いだけではなく、興味深く、かつ多くの情報が詰まった映画であり、プラスチックリサイクルに関する新しい視点を与えてくれます。舞台はケニアですが、主人公 Nzambi の物語は、アイデンティティや帰属意識に関する普遍的なテーマを持ち、共感を呼ぶ内容となっています。

説得力のある映像により、ナイロビの巨大なゴミの山が現実の問題として浮かび上がり、それに伴う課題と可能性が描かれています。一方で、ケニアの美しい自然や野生動物の景観を同時に描写することで、同国を素晴らしい観光地としても紹介している点も非常に評価できます。

Nzambi は非常に魅力的な語り手であり、最後まで観客を引き込む力を持っています。彼女の母や姉妹の支えも素晴らしいものです。

プラスチック廃棄の現状について正確な情報を伝えるだけでなく、廃棄物問題を前向きに解決するための意識を高める、万人に向けた作品となっています。

本作は、環境廃棄物を利用して、価値のある手頃な製品へと変えるイノベーションの例として、際立ったものです。廃棄物を単なるゴミとしてではなく、シンプルで実用的な製品を生み出す、貴重な原材料として捉え直すことで、私たちの廃棄物に対する見方を変えてくれます。汚染や環境破壊を防ぐために、環境廃棄物を除去する有効なアプローチとなります。